



うるわ

美しき魂

学校通信 日置市立伊集院中学校

令和4年11月30日第8号

“正しく、直く、潔き真の心”

「2050カーボンニュートラル」の実現に向けて

校長 田中 準章

「カーボンニュートラル」「ゼロカーボン」「脱炭素」…、最近よく耳にする言葉ですが、みなさんは何のことかご存じですか。

今、世界中で豪雨や猛暑など異常気象による災害が激甚化、頻発化しています。豪雨による洪水、大規模な森林火災、深刻な干ばつ、強大な台風（ハリケーン）などで、毎年多くの人々の命が奪われています。

また、海面の上昇により水没することが予想される国もあります。地球の平均気温はここ100年で1.5℃上昇しており、この地球温暖化がこれら異常気象の原因です。これからの数十年の間に二酸化炭素などの温室効果ガスの排出量が大幅に削減されない限り、21世紀中に気温上昇が2℃を超えると指摘されています。まさに二酸化炭素の削減は地球規模の共通目標となりました（2015年パリ協定）。その後の国際会議では、2050年までに二酸化炭素の排出量を実質ゼロにすることが採択されました。これが「脱炭素化・カーボンニュートラル」です。

温室効果ガスの排出を完全にゼロに抑えることは現実的には難しいため、排出せざるを得なかった分については同じ量を「吸収」または「除去」することで、差し引きゼロ、正味ゼロを目指しましょう、ということで、これが「ニュートラル（中立）」が意味するところでは。

日本でも2020年10月、菅総理大臣が臨時国会で2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする、すなわち「2050年カーボンニュートラル、脱炭素社会」の実現を目指すことを宣言しています。

日置市では、以前から市民、事業者、行政等が一体となった省エネルギーや地産地消のエネルギー導入促進の取組が進められ、太陽光や水力発電など再生可能エネルギーを推進していました。このような中、日置市は国や県の動向を踏まえて、昨年「2050年ゼロカーボンシティ宣言」を表明し、日本国内の脱炭素先行地域を目指して、先進的に取り組むことにしたのです。

私は、校長という立場上、委員として様々な会議に参加します。実は私は今年度設置された「日置市脱炭素推進委員会」のメンバーなんです。市長や教育長を始めとする20名が集まります。今年度はすでに2回の会合が開かれています。「ゼロカーボン」の実現に向けた日置市の挑戦を応援していきたいと考えています。

11月26日（土）は、日置市役所吹上支所にて「第3回おしゃべりカフェ ～知ろう、語ろう、未来の照らし方～」が開催されました。今回のテーマ「2050カーボンニュートラルに向けて」。中高生歓迎ということで、伊集院中学校からは生徒2人と私を含めた教員2人が参加、全部で30名以上が集まりました。中高生から大人までが4人で1グループになって、日置の未来、地域の未来、エネルギーの未来を一緒に学び、お茶を飲みながら、気楽に、自由に、たくさん語りました。そして、日置市の未来について考える中で、脱炭素社会の実現に向けて何が必要か、意見交換がなされました。

私のグループでは、永山市長、育英館中生、MBCの人が一緒でした。話をしていく中で、私はグループの皆さんに徒歩通勤を勧められました。確かに校長住宅は中学校までは2kmちょっとなので、そう遠くはありません。「カーボンニュートラル」の実現に向けて、今私ができること…無理のない範囲で頑張ってみます。（健康増進の面でも一石二鳥なので）

2050年、今から約30年後の日置市の主役は今の中学生たちです。「カーボンニュートラル」についてまずは知ること、興味を持つことから始めてみませんか。

ひおきふるさと教育研究公開(11/10)

11月10日(木)、小中一貫教育「ひおきふるさと教育(ひおき学)」の研究公開が開催されました。会場入口では、飯牟礼小の児童の皆さんが、参加者の皆さんにお茶をふるまってくれました。

開会後のオープニングではドローン映像による3校の紹介があり、続いて青葉隊と妙円寺詣り歌暗唱隊が入場し、ステージ上で大将による祭文奏上が勇壮に行われました。

全体会Ⅰでは、この2年間の伊集院中学校区3校の特色ある取組が紹介されました。

授業公開では、「SDGsの視点から将来の日置市のためにできることを考えよう」を学習テーマに、ゲストティーチャーとして永山由高市長をお招きして、2年生総合的な学習の授業が行われました。市長への質問。回答をいただいた後、後半はグループでこれからの町づくりについて話し合い、タブレットを活用して意見交換をしました。

最後に行われた全体会Ⅱでは、参加していただいた教職員と地域の方々と「地域と学校のつながり」について意見交換が行われました。

本研究を通して、日置市の歴史・伝統・文化に触れ、地域で人を育てる「人・物・場所」が豊富であることを改めて実感できました。本校区では今後も郷土に誇りをもち、夢をもって未来を切り拓く児童生徒の育成に努めていきます。今後とも地域の皆様のご協力をよろしくお願い致します。



美しき魂の足跡(表彰関係)

- ◆ 日置市・いちき串木野市合同英語弁論大会
トピックトークの部 優秀賞 ②
- ◆ ひおき文芸賞
【俳句の部】最優秀賞 ③
優秀賞 ③
入選 ③
③
③
- 【短歌の部】優秀賞 ② ②
- 【川柳の部】入選 ③
- ◆ 税に関する作品コンクール(作文)
優秀賞 ①
- ◆ 日置市児童生徒読書感想文作文コンクール
入選 ① ①
② ②
- ◆ 森のごちそうコンクール
ジュニアの部 優秀賞 ③
- ◆ かごしま民俗芸能活動
特別奨励賞 ③
- ◆ 妙円寺詣り剣道大会
男子団体 2位 女子団体 優勝
- ◆ 合志市剣道協会会長杯争奪九州選抜少年
剣道錬成大会 女子団体 2位
- ◆ 吹上流鏝馬剣道大会
団体 優勝 A 2位 B
個人 1位 ② 3位 ②
- ◆ STB U-12&U-15 シングルス大会
3位 ②
- ◆ 県中学校陸上競技大会
男子1年砲丸投 3位 ①
女子1年走高跳 1位 ①
女子1年80mH 1位 ①
女子1年100m 2位 ①
女子共通三段跳 3位 ②

校内持久走大会(11/12)

恒例の校内持久走大会が、伊集院総合運動公園陸上競技場で開催されました。今回は、男女共に3年生が意地の走りを見せてくれました。



《男子》

1位 ③
2位 ③
3位 ③

《女子》

③
③
①

堆肥・苗を提供していただきました

日置市にある丸山喜之助商店より、食品ロスをリサイクルしてできた有機堆肥『よかんど』と花の苗をいただきました。本校では、校訓の記念碑前や正面玄関前のプランターに早速植えさせていただきました。美しく咲いた花を眺めながら、『SDGsな社会のあり方』(持続可能な社会)について考える機会になればと考えます。



12月の主な行事予定

12/2(金)	1・2年授業参観 学年・学級PTA
6(火)	ALT来校
7(水)	3年租税教室⑥
10(土)	土曜授業(構成的グループエンカウンター①)
12(月)	校内推薦委員会 ALT来校
13(火)	第2回学校運営協議会
14(水)	SOS出し方教室⑤
16(金)	SC来校13:00~16:00
19(月)	学級・生徒会専門部会・代議員会
21(水)	SC来校 9:00~12:00
23(金)	2学期終業式
24(土)	冬季休業(~1/9)
28(水)	仕事納め
1/4(水)	仕事始め
10(火)	始業式・大掃除
11(水)	3年実力テスト~12日
17(火)	1・2年鹿児島学習定着度調査~18日